



学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる」
～つながる力・まなぶ力・つくる力～

No.17

庄内西小学校だより

令和7年(2025年)11月21日発行

校長 黒木優一



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

学校教育自己診断保護者向けアンケート結果について

今年度も学校教育自己診断アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの結果は下図の通りです。グラフからもわかるように「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『肯定的回答』が今年度もほとんどの項目で80%を上回りました。中でも『肯定的回答』が90%近い回答率だった項目は次の通りです。

- ・『子どもは楽しく学校に通っている』
- ・『学校は教育方針や学校生活の様子を「学校だより」や「コドモン」、ホームページなどでわかりやすく伝えようとしている』
- ・『学校は社会や学校のルールを守る態度を育てようとしている』
- ・『タブレットなどのICTを活用し情報活用能力を育成しようとしている』
- ・『学校では子どもや保護者に関する個人情報保護されている』

1人1台端末の利用については、豊中市の中でもかなり取り組みが進んでいることが

児童だけでなく、保護者の方にも実感として伝わっていることがうれしいです。また、学校の教育方針や様子をお伝えする方法としてのHPについても、今年度は昨年度より大幅にアクセス数が増えています。そして、本校が最も大事だと考える『子どもは楽しく学校に通っている』の項目については、全項目中『肯定的回答率』が最も高かったものの、昨年とほぼ同じ結果となりました。今年度も数人の児童(保護者)が肯定的でない回答をしていますので、すべての児童(保護者)にとって楽しく通える学校を今年度残りの期間と庄内よつば学園にも引き継いでいきたいと思ひます。

一方で、課題としてとらえなければいけないこととして、

『学校はいじめなど、子どもが困っていることには学校体制できちんと対応している』

『学校は学力向上や小中一貫教育の取り組みをすすめようとしている』

の項目で「わからない」といった回答率が15%~20%と高かったことにつきましては、どちらも本校が重点的に取り組んでいることなので残念に思ひますが、保護者の方への周知方法についてもう少し工夫が必要だったと感じております。今回の学校だより(裏面)で本校の『生徒指導』『学力向上』の立場で改めて取り組みを紹介していますのでこの機会にご確認ください。

集計結果やご意見(ご感想)については、教職員間で共有・総括し、今後の学校教育に活かしていきたいと思ひます。励ましのメッセージや温かいお言葉をくださった方もたくさんおられました。大変心強く励みになります。今後は保護者の方にも伝わるように積極的に情報発信していきたいと思ひます。これからも教職員一同力を合わせて頑張っていきますので、引き続きご協力よろしくお願ひします。



学校教育自己診断(保護者)アンケート結果

子どもは楽しく学校に通っている

学校は教育方針や学校生活の様子を「学校だより」や「コドモン」、ホームページなどでわかりやすく伝えようとしている

学校はいじめなど、子どもが困っていることには学校体制できちんと対応している

学校は子どもたちにいのちを大切に、安全にすごそうとする態度を育てようとしている

学校は一人ひとりの多様性を尊重しながら人権教育に取り組んでいる

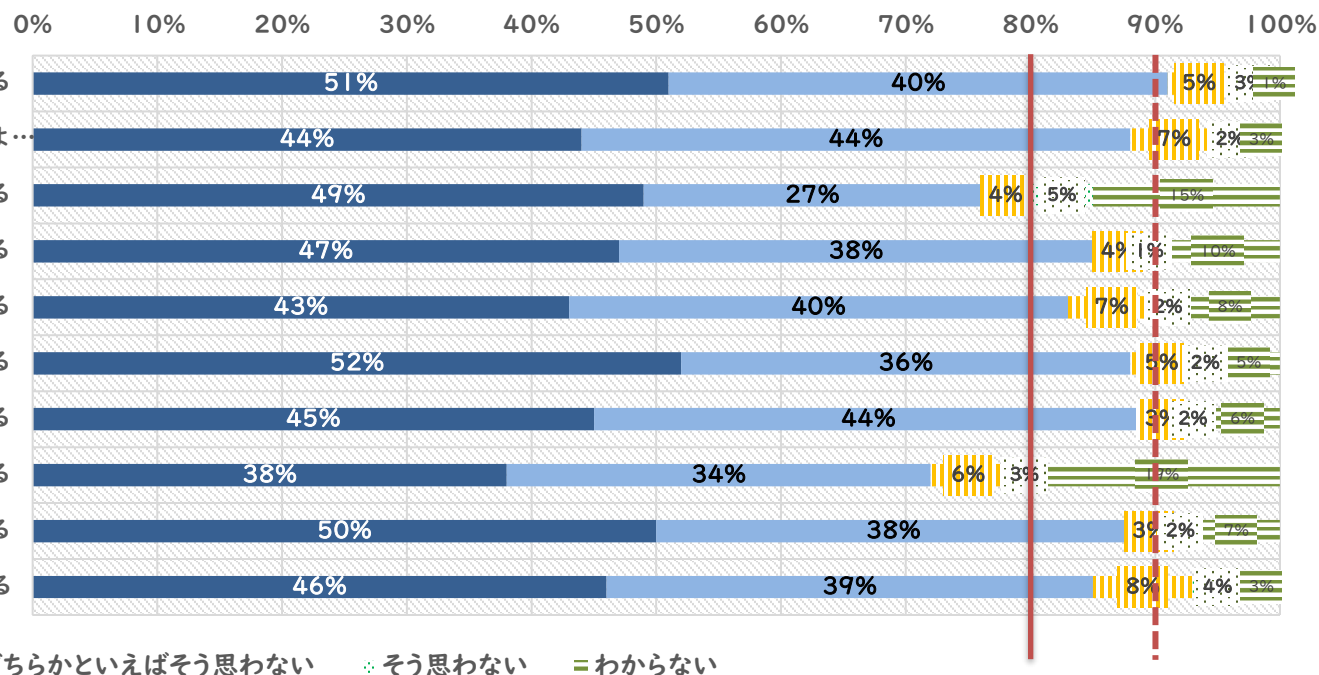
学校は社会や学校のルールを守る態度を育てようとしている

学校はタブレットなどのICTを活用し、情報活用能力を育成しようとしている

学校は学力向上や小中一貫教育の取り組みをすすめようとしている

学校では子どもや保護者に関する個人情報保護されている

学校は保護者の相談を受け止め適切に対応している



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ わからない